

ほけんだより

令和7年10月
チャイルド・リンク保育園
文責 保育士兼看護師 久田亜希

1月～9月の感染症情報

- ☆溶連菌感染症・・・1名
- ☆伝染性紅斑（りんご病）1名
- ☆コロナウイルス・・・3名
- ☆RSウイルス感染症・・・7名
- ☆咽頭結膜熱・・・1名
- ☆突発性発疹・・・2名
- ☆ヘルペス・・・1名
- ☆水痘・・・1名
- ☆ウイルス性胃腸炎・・・7名

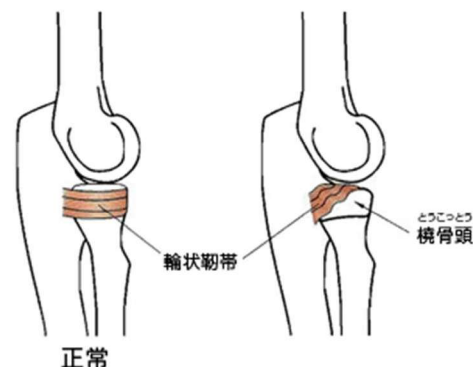
季節の変わり目、風邪や感染症に気を付けていきたいですね。沖縄県では、伝染性紅斑が警報、北部地区では流行性角結膜炎が警報レベルで流行しているそうです。インフルエンザも、県内で増えているようです。10月頃から各医療機関でインフルエンザのワクチン接種が始まります。単に予防するだけでなく、重症化を抑えるという観点からも、ワクチン接種は大切です。

胃腸炎（下痢嘔吐）の症状があるお子さんも、続いています。ご家庭でも、手洗いを意識して予防していきましょう！（「胃腸炎のホームケア」別紙参照）



散歩中や活動中に肘がはずれることがあります(肘内障)

車道の横などで子どもが急に走り出したり、園舎から飛び出そうとしたりした時など、保育者が急いで子どもの手を引くこともあります。深刻な事故を防ぐためですので、ご理解ください。そしてその際、子どもの肘がはずれる場合もあります。いわゆる肘内障（ちゅうないしょう）と呼ばれる状態です。肘の靱帯から肘の外側の骨（橈骨頭）がはずれかかることによって起こるもので、発達途上、関節の可動域が広く、靱帯もおとなほどには強くない子どもにとっては珍しいことではありません。手を引っ張った時だけでなく、自分で寝返りを打った時、転んだ時などに起こることもあります。



公益社団法人日本整形外科学会の「肘内障」から

「肘内障のサイン」

- 急に泣き出し、痛がるそぶりを見せるか？
- 痛い方の腕を、力なく、だらんと下げているか？
- お菓子などを渡そうとしても、痛い方の手で受け取ろうとしないか？

「肘内障かな？」と思ったら、無理に腕を動かさず、そのままの状態を受診しましょう。

☆園で、肘内障が起きた場合は、保護者の方にご連絡をして、すぐに受診します。はずれた状態ではとても痛いので、また、起きた状況によっては肘内障ではなく骨折という場合もあり得ますので、すぐ受診を検討いたします。

（参考：<https://nakano-sekkothuin.com/tyuunaisyou/>）

迷ったら 電話相談 **#7119** （おきなわ#7119電話相談）

#7119 は、急なケガや病気の際、救急車を呼んだ方がよいか、すぐに病院に行った方がよいか等について、医師や看護師からアドバイスを受けられる電話相談窓口です。通話料はかかりますが、携帯電話・固定電話から、24時間365日相談料無料でどなたでもご利用いただけます。（または 098-866-7119）